

琉球大学学術リポジトリ

沖縄県の離島・へき地における自然教育のための基礎資料の充実3 沖縄島の植物自然史関係文献

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学教育学部 公開日: 2011-11-21 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 立石, 庸一, 杉尾, 幸司, Tateishi, Yoichi, Sugio, Koji メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/22348

沖縄県の離島・へき地における自然教育のための基礎資料の充実Ⅲ 沖縄島の植物自然史関係文献

Enrichment of the Fundamentals for Nature Educations in Remote Islands and Places in Okinawa Prefecture III

References on vascular plant natural history on Okinawa Island.

立石庸一¹・杉尾幸司²

Yoichi TATEISHI¹ and Koji SUGIO²

沖縄県の離島・へき地における自然教育のための基礎資料として、著者らは島嶼毎の植物的自然についてこれまで実施された調査の報告類を纏めている。第1報³では沖縄諸島と大東島地域の、第2報⁴では宮古諸島、八重山諸島及び尖閣諸島の自然教育に資する植物自然史関係の文献を取り扱った。残る沖縄島についても、国頭村や東村など学校がへき地指定を受けている地域もあるので、第3報として市町村単位等の地域的な植物自然史に関する文献類を纏めることとした。ただしへき地との比較の必要もあるため、都市部のもも含め沖縄島の地域的な植物自然史関係の文献全てを対象とした。その結果、採録に至った文献の総数は244篇にのぼる。しかしそれでもカバーできている地域は部分的である。植物相にかぎってその全容が明らかにされている市町村を合併以前の旧市町村ベースで見

てみると、大宜味村(新城ら, 1995)、本部町(伊波ら, 1996)、名護市(比嘉・新里, 2003)、旧与那城町および旧勝連町(伊波, 1988)、沖縄市(島袋ら, 2007)、北谷町(北谷町史編集事務局, 2005)、宜野湾市(澤岬, 2000)、浦添市(日越, 1986)、西原町(仲田・多和田, 1989)、南風原町(新島ら, 1997)、旧佐敷町(平田, 1989)で、県内旧市町村の半数にも満たないことがわかった。

また、第1報及び第2報から漏れていた報告およびその後発表された報告を末尾に追加した。これらを沖縄島の北部から南部に向かって市町村ごとに配列したが、それ以外の凡例等は全て第1報に倣っている。

本研究の一部は、日本学術振興会の科学研究費補助金(20300261, 代表: 松田伸也)の助成を受けた。

沖縄島の地域的な維管束植物自然史に関する文献目録

沖縄島

正宗厳敬. 1930. 琉球列島北半の植物(三) 奄美大島と沖縄本島. 史跡名勝天然記念物第5集第9号, p. 17-36.

¹琉球大学教育学部自然環境科学教育コース Natural Environment Science Education Course, Faculty of Education, University of the Ryukyus

²琉球大学教育学部理科教育専修 Department of Natural Science Education, Faculty of Education, University of the Ryukyus

³本誌(75): 213-227(2009).

⁴本誌(76): 207-228(2010).

＝植物相, 植物地理

- 新納義馬. 1971. 沖縄島の植生概観. 沖縄生物学会誌 8(10): 88-94. =植生
- 菅沼孝之. 1974. 鎮守の杜”を護ろう(16)(17) 沖縄の御顔の森(上)(下). 自然と盆栽 (47): 52-56; (48): 50-54. =植物相, 植生
- 渡慶次敬子. 1976. 沖縄の畑地雑草の植物生態学的研究. 沖縄生物教育研究会誌 (9): 1-13, 3 tables. =畑地雑草の生態(周年変化, 帰化率), 沖縄・伊江島
- 中須賀常雄. 1979. マングローブ林の林分解析. 琉球大学農学部学術報告 (26): 413-520. =分布, 植生(林分構造解析, 平面分布解析, 現存量), 九州・種子島・屋久島・奄美大島, 沖縄・久米・宮古・伊良部・石垣・小浜・西表島
- 宮脇 昭・奥田重俊・中村幸人・鈴木伸一・村上雄秀・藤原一絵・大野啓一. 1983. 日本におけるマングローブの植生学的研究2. 沖縄島, 宮古島, 石垣島のマングローブ林. 横浜国立大学環境科学研究センター紀要 10(1): 113-132.
- 新納義馬. 1984. 沖縄の植生の植物社会学的概観. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会(編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 151-166. 沖縄生物教育研究会.
- 新城和治・島袋 曠・宮城朝章・新島義龍・佐久本敏. 1984. 沖縄島の植物. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会(編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 167-189, 沖縄生物教育研究会. =植物相, 植生
- 渡慶次敬子. 1984. 沖縄の畑地雑草の植物生態学的研究. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会(編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 249-253, 3 tables, 沖縄生物教育研究会. =畑地雑草の生態(周年変化, 帰化率), 沖縄・伊江島
- 中須賀常雄・馬場繁幸・川村博樹. 1986. 沖縄の海岸林に関する研究(Ⅲ) 沖縄本島の海岸林. 琉球大学農学部学術報告(33): 211-220. =植生(常在度表)
- Aramoto, M., T. Shinzato, I. Asato, C. Ishigaki and L. Wu. 2005. Resources plant studies on the natural forest in subtropical Okinawa VII. About plant distribution on the main islands of the Ryukyus. Sci. Bull. Coll. Agr. Univ. Ryukyus 52: 9-14. =主要島嶼の在来・外来種数, 固有種数, 沖縄・宮古・石垣・西表島

沖縄島北部(または国頭, 山原)

- 大山保表・山盛 直. 1971. 天然生広葉樹林分の施業に関する研究 I 沖縄本島北部山地における天然生広葉樹林分の林分構成について. 琉球大学農学部学術報告 (18): 248-266. =広葉樹林分の林分構成
- 外間現誠・末吉幸満・仲原秀明. 1972. 沖縄本島北部地域における森林植生. 沖縄県林業試験場研究報告 (15): 2-59. =植生
- 高良拓夫. 1975. 安波川・普宇久川・新川川流域の植物(予報). 沖縄生物教育研究会誌 (8): 22-24. =植物相(ヤクシマスミレ, ヒメカクラン, クニガミトンボソウ, ヨウラクラン, サンショウソウ, コケタンボポ, シマイワカガミ, アオヤギソウ, ツルカタヒバ, ヒメショウジョウバカマ, ヤクシマヒメアリドウシラン, タカツルランの分布記録)
- 新城和治・新納義馬. 1983. 沖縄県北部山地の自然環境-ヤンバルクイナの生息環境として-. 特殊鳥類調査, p. 31-75, 環境庁. =植生(組成表)
- 新納義馬. 1983. ヤンバルクイナ生息地域の環境. 文化庁(編), 天然記念物調査報告 ヤンバルクイナ *Pallus okinawae*, p. 37-61, 文化庁. =植物相(概観), 植生(概観, 組成表)
- 石嶺行男・仲田栄二・仲間 操. 1983. 琉球列島におけるサトウキビ畑の雑草群落に関する研究(Ⅲ) 沖縄本島北部地区の雑草群落の分類. 琉球大学農学部学術報告(30): 621-631. =雑草植生(常在

度表)

- 新納義馬. 1985. ヤンバルテナガコガネ生息地の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第26集, 西表島等天然記念物緊急調査Ⅳ, ヤンバルテナガコガネ実態調査報告書Ⅰ: 21-26, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表), 西銘岳・与那演習林・普久川上流
- 日越国昭・新城和治・新島義龍・島袋 曠・宮城朝章・宮城康一・真志喜文子・新納義馬. 1987. 沖縄島国頭地域の現存植生図. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第28集, 国頭郡天然記念物緊急調査Ⅱ, 12 pp, 植生図, 付表2, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表, 植生図)
- 新城和治・宮城康一. 1988. 沖縄島国頭地域の植物相. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第30集, 国頭郡天然記念物緊急調査Ⅲ: 117-193, 沖縄県教育委員会. =植物相(目録)
- 宮城康一. 1990. 山原の植生の特徴と保護. 沖縄生物学会誌 (27): 19-31.
- 宮城康一. 1992. 沖縄島北部における現存植生と人為的変革に伴う植生変化. WWFJ Science Report 1(2): 241-258.
- 新城和治・新島義龍・宮城朝章・島袋 曠・翁長文子・兼本 正. 1992. 沖縄島北部脊梁山地東側地域における林齢による植生の比較研究. 特殊鳥類等生息環境調査Ⅴ: 1-122, 沖縄県環境保健部自然保護課. =植生(林齢毎の植生・群落構造・組成表・断面模式図・分散図)
- 新納義馬・新城和治・新島義龍・宮城朝章・大嶺 徹. 1993. 沖縄島北部地域(国頭村・大宜味村・東村)における林齢による植生の比較研究. 特殊鳥類等生息環境調査Ⅵ: 1-40, 沖縄県環境保健部自然保護課. =植生(林齢毎の植生・群落構造・組成表・常在度表)
- Ito Y. 1997. Diversity of forest tree species in Yanbaru, the northern part of Okinawa Island. Plant Ecology 133: 125-133.
- 久保田康裕・新里孝和・菊沢喜八郎・伊藤江利子・中静 透・伊藤嘉昭. 1999. 沖縄ヤンバル亜熱帯林における林木種と種子・植食性動物の相互作用に関する研究. プロ・ナトゥーラ・ファンダ第8期助成成果報告書, p. 25-31, 日本自然保護協会. =植生(山原亜熱帯林の林冠構造)
- 久保田康裕. 2001. 南西諸島における植生分布と林木種多様性のパターン—亜熱帯林の再生と保全を考える—. 南太平洋海域調査研究報告 (35): 33-43. =亜熱帯林の林木種多様性, 再生動態
- 沖縄総合事務局北部ダム事務所. 2002. 沖縄本島北部地域における生物調査データ1: 1-284, 沖縄総合事務局北部ダム事務所, 名護. =植生(組成表), 植物相(目録), 沖縄島北部河川(伊江川・楚洲川・宇嘉川(西)・辺野喜川・佐手川・与那川・普久川・安波川・宇良川・宇嘉川(東)・奥間川・比地川・福地川・大保川・羽知大川・漢那福地川・億首川)
- 新里孝和・上原一郎・工藤孝美・安里昌弘. 2007. 沖縄北部における亜熱帯照葉樹林の第三段階構造と植物地理. 琉球大学農学部学術報告 (54): 5-14. =植生, 植物地理

国頭村

- 佐藤一紘・仲田栄二・幸喜善福. 1975. 沖縄における緑化材料としての在来草種の適性に関する基礎的研究(Ⅰ) 緑化材料として可能性のある在来草種の検討. 琉球大学農学部学術報告 (22): 745-760. =草地植生(組成表), 国頭村(宜名真, 奥, 尾西岳)・恩納村・読谷村・豊見城市・南城市・糸満市
- 新城和治. 1978. 国頭村内の主な御願所の植生1. 沖縄県教育委員会(編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第15集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅰ: 1-23, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)
- 天野鉄夫. 1978. 国頭郡内主要御嶽の植物方言名. 沖縄県教育委員会(編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第15集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅰ: 97-120, 沖縄県教育委員会. =民俗植物(方言名), 国頭村・大宜味村・名護市・今帰仁村・本部町・宜野座村
- 久保田康裕. 2001. 南西諸島における植生分布と林木種多様性のパターン—亜熱帯林の再生と保全を考

える一. 南太平洋海域調査研究報告 (35): 33-43. = 植生 (山原の亜熱帯林の林木種多様性, 再生動態)

(辺戸岬・辺戸岳)

新納義馬. 1965. 辺戸岬の植生. 沖縄生物学会誌 2(3): 32-42. = 植生(組成表)

島袋守成. 1975. シダ植物の生育環境: 辺土岳におけるタイワンビロウドシダ (1). 沖縄生物教育研究会 (8): 25-26. = 生育環境

新城和治. 1984. 辺土石山の植物. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会 (編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 186-187, 沖縄生物教育研究会. = 植物相(概観)・植生(概観)

(東海岸)

天野鉄夫・新城和治・島袋 曠. 1974. 沖縄県国頭村東海岸の植物 (予報). 沖縄自然研究会, 沖縄海岸国定公園園地拡張候補地学術調査報告 国頭村東海岸・伊江島・慶良間列島, p. 1-16, 沖縄県. = 植物相 (117科286属385種 (変・品種含む), 目録)

新納義馬・島袋 曠. 1974. 沖縄島北部 (国頭村) 東海岸の植生. 沖縄自然研究会, 沖縄海岸国定公園園地拡張候補地学術調査報告 国頭村東海岸・伊江島・慶良間列島, p. 17-35, 別表3, 沖縄県. = 植生 (17群落単位, 組成表, 植生配分模式図)

(与那演習林)

新里孝和・諸見里秀宰. 1972. 与那演習林の植物 (I) 樹木目録. 琉球大学農学部学術報告 (19): 503-557. = 植生 (群落組成), 木本植物相 (76科170属286種 (亜種以下を含む), 内58科121属191種が演習林内に自生, 目録)

新里孝和・諸見里秀宰. 1973. 与那演習林の植物 (II) 樹木検索誌. 琉球大学農学部学術報告 (20): 403-422. = 植物相 (検索表)

新里孝和. 1974. 与那演習林の植物 (III) シダ植物目録. 琉球大学農学部学術報告 (21): 633-653. = シダ植物相 (18科51属104種 (亜種以下を含む, 内98種が演習林内に自生, 目録)

新里孝和・田場和雄・平田永二・山盛 直. 1986. イタジイ林の更新 1. 天然林の階層構造と年齢構造. 琉球大学農学部学術報告 (33): 245-256. = 植生 (林分構造, 動態)

平田永二. 1994. 与那演習林の天然生林の林分構造. 琉球大学農学部附属演習林創設40周年記念誌, p. 54-65, 琉球大学農学部附属演習林. = 植生 (林分構造)

新里孝和. 1994. 与那演習林の樹木. 琉球大学農学部附属演習林創設40周年記念誌, p. 125-139, 琉球大学農学部附属演習林. = 木本植物相 (91科180属277種 (亜・変・品種含む, 内自生種199種), 目録)

(奥間川)

沖縄総合事務局, 北部ダム事務所 (編). 1998. 植物. 奥間川生物環境調査データ, p. 3-9, 99-112, 159-164, 沖縄建設弘済会. = 植生 (8群落, 組成表, 植生図), 植物相 (123科394属621種 (亜・変・品種含む), 目録)

(普久川・安波川流域)

新納義馬・新城和治・宮城康一. 1976. 普久川・安波川流域の植物. 沖縄県企画調整部企画調整室 (編), 安波・普久川地域自然環境調査報告書, p. 1-126, 沖縄総合事務局北部ダム事務所. = 植物相 (92科218種324種, 目録), 植生 (組成表, 分散図)

(西銘岳)

宮城康一・新城和治. 1989. 沖縄島北部西銘岳地域における林齢による植生の比較研究. 特殊鳥類等生息環境調査Ⅱ: 1-95, 沖縄県環境保健部自然保護課. = 植生 (林齢毎の植生, 群落構造, 組成表, 断面模式図, 植生図)

(照首山)

宮城康一・新城和治. 1990. 沖縄島北部照首山地域における林齢による植生の比較研究. 特殊鳥類等生息環境調査Ⅲ: 1-109, 沖縄県環境保健部自然保護課. =植生(林齢毎の植生, 群落構造, 組成表, 断面模式図, 分散図)

(安田)

酒井 博・佐藤徳雄・奥田重俊・秋山 侃. 1976. 沖縄の人口草地における雑草の種類とその動態. 雑草研究 21: 101-107. =植生(雑草群落, 常在度表), 沖縄島(安田), 石垣島, 与那国島

(安波)

琉球政府文化財保護委員会. 1960. 安波のサキシマスオウノキ. 文化財要覧 1960年版, p. 20, 琉球政府文化財保護委員会. =植物解説, 植物相

琉球政府文化財保護委員会. 1960. 安波のタナガールグムイ植物群叢. 文化財要覧 1960年版, p. 21, 琉球政府文化財保護委員会. =植物相

新納義馬・新城和治. 1982. タナガールグムイとその周辺水系域の植物. 自然環境保全学術調査結果報告書, タナガールグムイとその周辺, p. 1-49, 沖縄県環境保健部自然保護課.

日越国昭・新城和治・新納義馬・宮城康一・新島義龍・島袋 曠・宮城朝章・真志喜丈子. 1988. 「安波のタナガールグムイの植物群落」の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第30集, 国頭郡天然記念物緊急調査Ⅲ: 1-24, 沖縄県教育委員会. =植物相(目録), 植生(組成表)

真志喜丈子・新納義馬. 1988. 安波のサキシマスオウノキ群落. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第30集, 国頭郡天然記念物緊急調査Ⅲ: 85-95, 沖縄県教育委員会. =植物相(目録), 植生(組成表, 樹冠投影図)

(与那覇岳)

園原咲也・天野鉄夫. 1957. 天然記念物与那覇岳植物群落調査報告. 琉球政府文化財保護委員会, 文化財要覧1957年版, p. 43-54, 琉球政府文化財保護委員会. =コケ植物・維管束植物相(104科374種12変種, 目録)

島袋 曠・川上 勲・新納義馬. 1975. 与那覇岳周辺のイタジイ林について. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第3集, p. 1-29, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)

新城和治. 1984. 与那覇岳の植物. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会(編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 183-185, 沖縄生物教育研究会. =植物相・植生概観

宮城康一・新城和治・島袋 曠・日越国昭・宮城朝章・真志喜丈子・新島義龍・天願敏男・新納義馬. 1988. 与那覇岳天然保護区域の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第30集, 国頭郡天然記念物緊急調査Ⅲ: 59-84, 沖縄県教育委員会. =植物相(目録), 植生(組成表, 樹冠投影図, 断面模式図)

新納義馬・新城和治・新島義龍・宮城朝章・真志喜丈子・島袋 曠. 1988. 沖縄島北部与那覇岳及びその周辺地域の植物. 特殊鳥類等生息環境調査中間報告書, p. 1-62, 沖縄県環境保健部自然保護課. =植生(組成表, 林齢毎の林分構造, 動態)

(比地)

宮城康一・新城和治・横田昌嗣・新納義馬. 1989. 沖縄島北部比地川流域の現存植生と植物相. 南西諸島における野生生物の種の保存に不可欠な諸条件に関する研究, p. 45-84, 環境庁自然保護局. =植物相(98科353種, 目録), 植生(18群落, 組成表)

(辺野喜川)

日越国昭・千木良芳範. 1988. 辺野喜川上流における防風樹林帯の構造について. 沖縄生物教育研究会誌(21): 58-70.

大宜味村

- 新城和治. 1980. 大宜味村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 371-397, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)
- 新納義馬・新城和治・新島義龍・宮城朝章・島袋 曠・大嶺 徹・西銘盛光・日越国昭・佐久本敏. 1995. 大宜味村の植生. 大宜味村文化財調査報告書第4集, 大宜味村の自然, 大宜味村動植物調査報告書, p. 17-196, 大宜味村教育委員会. =植生(組成表)
- 新城和治・新納義馬・新島義龍・宮城朝章・島袋 曠・大嶺 徹・日越国昭・佐久本敏. 1995. 大宜味村の植物相. 大宜味村文化財調査報告書第4集, 大宜味村の自然, 大宜味村動植物調査報告書, p. 197-252, 大宜味村教育委員会. =植物相(157科570属998種(亜・変・品・雑種を含む), 目録)
- 日越国昭・新城和治・新島義龍・宮城朝章・島袋 曠・大嶺 徹・西銘盛光・佐久本敏・新納義馬. 1995. 大宜味村の現存植生図. 大宜味村文化財調査報告書第4集, 大宜味村の自然, 大宜味村動植物調査報告書, p. 287-294, 付図1, 大宜味村教育委員会. =植生(植生図)
- 新納義馬・新城和治・新島義龍・宮城朝章・日越国昭・島袋 曠・西銘盛光. 1997. 大宜味村の植物. 大宜味村教育委員会(編), おおぎみの自然, p. 17-75, 大宜味村教育委員会. =植生・植物相(概説)

(塩屋)

- 沖縄総合事務局北部ダム事務所(編). 1997. 海藻草類, 陸上植物. 大保ダム建設発生土の処分候補地に係る生物環境調査データ(陸域・海域), p. 177-181, 307-308, 277-286, 349-373, 沖縄建設弘済会. =植生(9群落, 組成表, 植生図), 植物相(海藻草類(ウミヒルモ), 分布図, p. 177-181, 307-308; 陸上植物129科483種, 目録, p. 277-286, 349-373), 塩屋海岸

(田港御願)

- 天野鉄夫. 1956. 田港御嶽植物群叢調査報告. 琉球政府文化財保護委員会, 文化財要覧1956, p. 63-70, 琉球政府(沖縄県教育委員会監修, 沖縄文化財調査報告 1956-1962, p. 32-39, 沖縄出版社, 1978に再録). =植物相(85科242種(内外来種9種, 目録)
- 島袋 曠・新島義龍・新城和治・宮城康一・宮城朝章・真志喜丈子・日越国昭・天願敏男・新納義馬. 1988. 田港御願の植物群落. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第30集, 国頭郡天然記念物緊急調査Ⅲ: 25-58, 沖縄県教育委員会. =植物相(目録), 植生(組成表, 樹冠投影図, 断面模式図)

(大保川)

- 沖縄総合事務局北部ダム事務所(編). 1997. 陸上植物. 大保ダム建設発生土の処分候補地に係る生物環境調査データ(陸域・海域), p. 3-14, 117-135, 沖縄建設弘済会. =植生(6群落, 組成表, 植生図), 植物相(130科565種(亜・変・品種を含む), 目録), 大保川流域および近隣地域
- 沖縄総合事務局北部ダム事務所(編). 1998. 植物. 大保川生物環境調査データ, p. 5-13, 151-168, 227-231, 沖縄建設弘済会. =植生(7群落, 組成表, 植生図), 植物相(143科473属807種(亜種以下を含む), 目録)

(大宜味御嶽)

- 宮城朝章・真志喜丈子・新島義龍・島袋 曠・新城和治・日越国昭・宮城康一・新納義馬. 1988. 大宜味御嶽のピロウ林. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第30集, 国頭郡天然記念物緊急調査Ⅲ: 96-116, 沖縄県教育委員会. =植物相(目録), 植生(組成表, 樹冠投影図, 断面模式図)

(玉辻山)

- 新城和治・宮城康一・新島義龍. 1991. 沖縄島北部玉辻山地域における林齢による植生の比較研究. 特殊鳥類等生息環境調査Ⅳ: 1-67, 沖縄県環境保健部自然保護課. =植生(林齢毎の植生・群落構造・組成表・断面模式図・分散図)

東 村

- 新納義馬. 1978. 東村内の御願所林の植生. 沖縄県教育委員会(編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第15集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅰ: 47-66, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)
- 仲田栄二. 1987. 東村の植生. 東村史編集委員会(編), 東村史第1巻 通史編, p. 14-25, 東村役場.
=植生

(慶佐次)

- 琉球政府文化財保護委員会. 1960. 慶佐次湾のヒルギ林. 文化財要覧1960年版, p. 20, 琉球政府文化財保護委員会. =植物相
- 新納義馬・新城和治・宮城康一・宮城朝章・佐久本徹・島袋 曠・日越国昭. 1976. 慶佐次湾のヒルギ林緊急調査報告. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第7集, 慶佐次湾のヒルギ林実態調査報告Ⅰ: 1-60, 沖縄県教育委員会. =植物相(122科318属432種(亜種以下を含む), 目録), 植生(組成表, 分散図, 断面模式図, 植生図)
- 新納義馬. 1977. 慶佐次川のマングローブ林の保護を考える. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第10集, 慶佐次湾のヒルギ林緊急調査Ⅱ: 67-83, 沖縄県教育委員会. =植生, 保全
- 新城和治. 1984. 慶佐次川のマングローブ林. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会(編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 173-174, 沖縄生物教育研究会. =植生概観

今帰仁村

- 多和田真淳. 1975. 今帰仁村の生物相概観. 今帰仁村史編纂委員会(編), 今帰仁村史, p. 293-302, 今帰仁村役場. =植物相
- 宮城康一. 1978. 今帰仁村の御願所林の植生. 沖縄県教育委員会(編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第15集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅰ: 67-84, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)
(諸志御嶽)
- 園原咲也. 1956. 今帰仁村諸志御嶽植物群叢調査報告. 文化財要覧1956, p. 55-63, 琉球政府(沖縄県教育委員会監修, 沖縄文化財調査報告 1956-1962, 沖縄出版社, 1978に再録). =植物相(74科146属167種(変種を含む), 目録)
- 日越国昭. 1968. 今帰仁村諸志御嶽の植生. 琉球大学生物クラブ誌 10(1): 41-47. =植生(組成表)

本部半島

- 外間現誠・末吉幸満・仲原秀明. 1973. 本部半島の森林植生. 沖縄県林業試験場研究報告(16): 72-180.
=植生(植生構造, 断面模式図, 組成表, 植生相関図)

本部町

- 新納義馬. 1972. 海洋博会場予定地植生調査結果. 横山光雄ら(編), 沖縄国際海洋博覧会会場予定地植生調査報告書, p. 10-32. 沖縄国際海洋博覧会協会. =植生(総合常在度表, 植生図)
- 宮城康一. 1979. 本部町の御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 1-13, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)
- 古根 聡. 1995. 国営沖縄記念公園における既存林地植生調査—その1—. 熱帯植物調査研究年報(16): 67-72. =植生
- 伊波善勇・澤岬安喜・池原直樹. 1996. 本部町の植物相. 本部町立博物館(編), 本部町動植物総合調査報告書 植物相, p. 5-114, 本部町教育委員会, 本部町. =植物相(目録)
- 本部町立博物館(編). 1996. 本部町動植物調査総合調査報告書, 植物相. 270 pp, 本部町教育委員会.
- 花城良廣・古根 聡・儀間礼乃. 1996. 国営沖縄記念公園における既存林地植生調査—その2—. 熱帯

植物調査研究年報 (17): 7-18. =植物相(目録), 植生

伊波善勇. 2004. 沖縄植物図鑑, 458 pp. (財)海洋博覧会記念公園管理財団, 本部町. =本部町維管束植物目録(本部町動植物総合調査報告書(伊波ら(1996)の再録), 植物図説(塩川)

岡田喜一. 「スガー」(塩川)と其植物相に就て. 植物研究雑誌 15: 48-53.

渡口慈啓. 1957. 本部塩川の植物相について. 琉大生物クラブ誌 1(1): 36-47.

新納義馬・新城和治・日越国昭. 1975. 「塩川」周辺の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第2集, 塩川動態調査報告予報Ⅰ, p. 27-73, 沖縄県教育委員会. =植物相(目録), 植生(組成表, 植生図)

香村真徳・久場安次. 1976. 天然記念物「塩川」の植物. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第6集, 塩川動態調査報告Ⅱ, p. 38-67, 沖縄県教育委員会. =植物相(目録), 植生(生育状況図), 季節変化

名護市

真栄城守金. 1968. 琉球林業試験場構内の植物. 林業試験場研究報告(琉球政府) (11): 19-38. =植物相(73科237種(内栽培種98種), 目録), 民俗植物(方言名)

園原咲也. 1969. 校内植物目録, 61 pp. 北部農林高等学校, 謄写版. =植物相(校内で栽培保存の植物及び付近に野生するもの1, 166種)

新里孝和・澤岨安喜. 1979. 名護市の御嶽林. 名護市教育委員会社会教育課(編), 名護市天然記念物調査報告2, 179 pp, 名護市教育委員会社会教育課. =植物相(目録), 植生(組成表)

宮城康一・島袋 曠. 1981. 名護市の主な御嶽の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第21集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅳ: 11-26, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)

高江洲賢文. 1991. 沖縄県の主要作物畑における雑草群落の周年変化. 雑草研究 36(4): 343-351. =植生(周年変化), 名護市・屋我地島

高江洲賢文. 1991. 沖縄県の主要作物畑における雑草の群落組成. 雑草研究 36(4): 352-361. =植生(常在度表, 群落の生活型組成), 名護市・屋我地島

比嘉 寿・新里孝和. 2003. 名護市の植生と植物相. 名護市教育委員会文化財係(編), 名護市天然記念物調査シリーズ第5集 名護市の自然, 名護市動植物総合調査報告書1988~2002, p. 49-139, 名護市教育委員会. =植生(10群落, 組成表, 断面模式図, 植生図), 植物相(153科490属767種(亜種以下を含む), 固有・北限・南限種, 目録)

(嘉津宇岳・安和岳)

新納義馬. 1964. 嘉津宇岳と安和岳の植生. 沖縄農業 3(1): 87-93. =植生(組成表)

沖縄生物学会. 1968. 嘉津宇岳植物採集便覧, 21 pp, (謄写版), 沖縄生物学会, 那覇. =解説(植生: 新納(1964)の一部再録; 植物相: 簡易目録)

新城和治. 1984. 嘉津宇岳の植物. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会(編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 187-188, 沖縄生物教育研究会. =植物相(概観)・植生(概観)

比嘉 寿・新里孝和. 2009. 嘉津宇岳・安和岳一帯の植生と植物相. 名護市教育委員会文化財係・名護博物館(編), 名護市天然記念物調査シリーズ第7集 嘉津宇岳, 名護市動植物総合調査報告書2005~2008, p. 23-78, 名護市教育委員会. =植生(5群落, 組成表, 断面模式図, 植生図), 植物相(109科283属341種1亜種8変種, 固有・北限・南限種, 目録)

(嘉陽)

比嘉 寿. 1985. 嘉陽の植物. 名護博物館紀要 (1): 55-79. =植物相(121科3202属400種(亜種以下を含む), 目録), 民俗植物(方言名)

(大浦川)

- 中須賀常雄・大山保表・春木雅寛・吉田守男. 1975. マングローブに関する研究Ⅱ. メヒルギ, オヒルギの林分構造. 日本生態学会誌 25(2) 89-100. =植生(林分構造解析, 7林型, マングローブ林の成立パターン), 種子島・屋久島・奄美大島, 沖縄(大浦湾)
- 天野鉄夫. 1980. 大浦川の紅樹林及びその周辺の植物. 沖縄自然研究会(編), 沖縄県自然環境保全地域指定候補地学術調査報告, 伊是名城跡・大浦川のマングローブ林・億首川のマングローブ林, p. 47-56, 沖縄県. =植物相(目録)
- 新納義馬. 1980. 大浦川のマングローブ林. 沖縄自然研究会(編), 沖縄県自然環境保全地域指定候補地学術調査報告, 伊是名城跡・大浦川のマングローブ林・億首川のマングローブ林, p. 57-78, 沖縄県. =植生(組成表, 断面模式図)
- 中須賀常雄. 1994. 沖縄本島のマングローブ. 特殊鳥類等生息環境調査Ⅶ, 沖縄本島湿地編, p. 1-27, 沖縄県環境保健部自然保護課. =植生(林分構造), 植物相(目録), 名護市(大浦川)・金武町(億首川)
- 中須賀常雄・塩月正敏・岸本 司. 1996. 沖縄本島大浦湾マングローブ林の変遷. 日本林学会論文集 107: 201-204. =植生(動態, 植生図)

(羽地大川)

- 沖縄総合事務局北部ダム事務所. 1995. 羽地大川生物環境調査データ, p. 3-12, 103-113, 137-153. 沖縄建設弘済会. =植生(6群落, 組成表, 植生図), 植物相(142科410属635種(亜・変種を含む), 目録)

(名護岳)

- 比嘉 寿・新里孝和. 2006. 名護岳一帯の植生. 名護市教育委員会文化財係(編), 名護市天然記念物調査シリーズ第6集, 名護岳 名護市動植物総合調査報告書 2003~2005, p. 31-60, 名護市教育委員会. =植生(組成表, 断面模式図, 植生図)

(明治山)

- 真栄城守金. 1961. 南明治山試験林の植物. 林業試験場研究報告(琉球政府) (5): 61-79, 林業試験場. =植物相(目録), 民俗植物(方言名)
- 中島邦雄. 1970. 沖縄明治山周辺のシダ植物. 日本シダの会会報 2: 6-7.
- 新里孝和・比嘉 寿. 1976. 北明治山の植物. 沖縄生物学会誌 (14): 99-110.

宜野座村

- 新納義馬. 1978. 宜野座村内の御願所林の植生. 沖縄県教育委員会(編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第15集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅰ: 24-46, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)
- 仲田栄二. 1989. 宜野座村の植物社会. 宜野座村誌編集委員会(編), 宜野座村誌 第3巻 資料編Ⅲ 民俗・自然・考古, p. 782-821, 宜野座村役場. =植生(組成表, 断面模式図)
- 宜野座中学校. 2010. 宜野座村立宜野座中学校植物図鑑, 89 pp. 宜野座中学校. =校庭の植物相(目録, 線画)

(漢那区)

- 漢那区誌編集委員会. 1984. 植物. 漢那区誌編集委員会(編), 漢那誌, p. 72-80, 漢那区, 宜野座村. =植生, 民俗植物(方言名)

恩納村

- 佐藤一紘・仲田栄二・幸喜善福. 1975. 沖縄における緑化材料としての在来草種の適性に関する基礎的研究(Ⅰ) 緑化材料として可能性のある在来草種の検討. 琉球大学農学部学術報告 (22):

745-760. =草地植生(組成表), 国頭村・恩納村(恩納)・読谷村・豊見城市・南城市・糸満市

諸見里秀幸・新里孝和・仲田栄二・比嘉 寿・玉城豊春・新里隆一・比嘉政樹・島本杯二. 1977. 沖縄県(沖縄本島)の社寺林調査. 森林 6: 183-235, 緑地研究会. =嘉手納町屋良城跡公園・恩納村熱田県民の森

佐久本敏. 1980. 恩納村の主な拝所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 53-71, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)

瑞慶覧功・中須賀常雄. 1980. 沖縄の海岸林に関する研究(1) 沖縄本島西海岸(恩納村与久田〜名護市湖辺底)のモクマオウ. 亜熱帯林 2: 27-56.

伊波善勇. 1990. 恩納村の植物. 恩納村教育委員会(編), 382 pp, 恩納村教育委員会.

(熱田岳: 県民の森)

島袋正俊. 2003. 植物群落の指導の工夫-石灰岩地と非石灰岩地の森林の種組成を通して-. 沖縄生物教育研究会誌(35): 39-47. =植生(組成表), 教材化, 石灰岩地(嘉手納町屋良城跡公園: ハマイヌビワ林), 非石灰岩地(県民の森: スダジイ林)

澤岨安喜・澤岨 諭. 2004. 県民の森 植物目録, 54 pp. (社)沖縄県緑化推進委員会, 那覇. =植物相(121科294属434種(亜・変種を含む), 目録)

(万座毛)

新納義馬・新城和治・宮城康一・日越国昭. 1985. 沖縄県指定天然記念物「万座毛石灰岩植物群落」調査報告. 恩納村文化財調査報告書第6集, 64 pp, 99 photos, 恩納村教育委員会. =植物相(27種, 目録), 植生(30群落, 組成表)

島袋敬一. 1990. 恩納岳・万座毛を基準産地とする植物. 沖縄生物学会誌, (27): 39-42. =植物相(恩納岳)

佐久本敏. 1984. 恩納岳の植物. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会(編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 185-186, 沖縄生物教育研究会. =植生概観

豊見山元. 1986. 恩納岳と周辺地域のシダ植物. 沖縄生物教育研究会誌(19): 31-33. =植物相(目録)

島袋敬一. 1990. 恩納岳・万座毛を基準産地とする植物. 沖縄生物学会誌, (27): 39-42. =植物相

金武町

日越国昭. 1978. 金武村内の社寺・御嶽林の植生. 沖縄県教育委員会(編), 沖縄県天然記念物調査シリーズ第15集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅰ: 85-96, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)

池原直樹. 1996. 金武町海岸植物調査報告書, 45 pp, 金武町教育委員会. =植物相(73科195属248種, 目録), 植生(16群落, 組成表, 植生配置図), 民俗植物(方言名)

(億首川)

天野鉄夫・新納義馬. 1980. 億首川の紅樹林及びその周辺の植物. 沖縄自然研究会(編), 沖縄県自然環境保全地域指定候補地学術調査報告, 伊是名城跡・大浦川のマングローブ林・億首川のマングローブ林, p. 79-100, 沖縄県. =植物相(58科134属159種, 目録), 植生(組成表, 断面図)

中須賀常雄・真栄城保・金城道男・高山正裕. 1993. 金武町億首川マングローブ調査報告書, 45 pp, 金武町教育委員会. =植物相(目録), 植生(組成表, 散布図, 樹冠投影図, 断面模式図, 植生図)

中須賀常雄. 1994. 沖縄本島のマングローブ. 特殊鳥類等生息環境調査Ⅶ, 沖縄本島湿地編, p. 1-27, 沖縄県環境保健部自然保護課. =植生(林分構造), 植物相(目録), 名護市(大浦川)・金武町(億首川)

沖縄総合事務局北部ダム事務所(編). 1998. 植物. 億首川生物環境調査データ, p. 3-12, 99-110, 151-167,

沖縄建設弘済会。= 植生 (14群落, 組成表, 植生図), 植物相 (135科353属531種, 目録)

沖縄島中部 (中頭郡)

- 石嶺行男・高江洲賢文・田盛正雄. 1978. 熟化化にともなう雑草植生の変遷に関する研究: (1) サトウキビ畑の遷移系列調査による遷移過程の推定. 琉球大学農学部学術報告 (25): 679-694. = 植生 (雑草群落の遷移), 生活型組成
- 天野鉄夫. 1979. 中頭郡・島尻郡内主要御嶽の植物方言名. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 185-210, 沖縄県教育委員会. = 民俗植物 (方言名), 読谷村 (大湾)・うるま市 (高江洲・伊計島)・沖縄市 (知花)・那覇市 (首里末吉・識名)・南城市 (知念・久手堅・久高島)
- 石嶺行男・仲田栄二・仲間 操. 1982. 琉球列島におけるサトウキビ畑の雑草群落に関する研究(Ⅱ) 沖縄本島中部地区の雑草群落の分類. 琉球大学農学部学術報告 (29): 241-249. = 植生 (1群集 3亜群集 3変群集, 常在度表)

うるま市

(旧石川市)

- 新納義馬・島袋 曠. 1973. 石川市の土地利用計画への植生からの指針. 沖縄: 石川市総合開発計画調査研究報告書, p. 93-102, 沖縄経済開発研究所, 沖縄.
- Kabashima, T., Y. Miyagi, Y. Niino and K. Shinjo. 1977. On the vegetation of the U. S. Kadena military base, Okinawa. *In*: Ikehara, S. (ed.), Ecological Studies of Nature Conservation of the Ryukyu Islands III: 7-14, 17 tables, University of the Ryukyus, Naha. = 植生 (組成表), 読谷村・嘉手納町・沖縄市・うるま市 (旧石川市)
- 島袋 曠. 1979. 石川市の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 27-38, 沖縄県教育委員会. = 植生 (組成表)
- (旧具志川市)
- 島袋 曠. 1980. 具志川市の主な御願所林. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 73-91, 沖縄県教育委員会. = 植生 (組成表)
- 具志川市立教育研究所. 1983. 具志川市の自然観察—林と海岸の生物—, 98 pp. 具志川市教育委員会. = 植物相, 植生 (組成表, 断面模式図), 安慶名城跡・江洲城跡・宇堅海岸・昆布海岸
- 島袋守成. 1997. 具志川市の文化財第4集—兼箇段グスクの植物—, 40 pp, 具志川市教育委員会. = 植物相 (61科910属117種, 目録), 植生 (組成表, 断面模式図)
- (与勝=旧与那城町・旧勝連町)
- 宮城康一. 1979. 与那城村・勝連村の御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 15-26, 沖縄県教育委員会. = 植生 (組成表)
- 龜山朝治. 1979. 勝連城跡の植物目録, 14 pp. = 植物相
- 伊波善勇. 1988. 与勝の植物, 260 pp, 沖縄県立与勝高等学校. = 校庭の植物 (地域内の小・中・高校, 目録), 植物相 (147科749種 (亜・変・品・雑種を含む), 目録), 植物図説 (線画)

沖縄市

- 新納義馬・新城和治・宮城朝章・佐久本徹・島袋 曠・宮城康一・伊佐小夜子. 1973. コザ市周辺の植物社会学的研究及び土地利用計画への指針. コザ市総合開発計画調査報告書, p. 165-213, 地域創造研究所, 沖縄. = 植生 (31群落 6下位群落, 常在度表)
- Kabashima, T., Y. Miyagi, Y. Niino and K. Shinjo. 1977. On the vegetation of the U. S. Kadena military

base, Okinawa. *In*: Ikehara, S. (ed.), Ecological Studies of Nature Conservation of the Ryukyu Islands III: 7-14, 17 tables, University of the Ryukyus, Naha. =植生(組成表), 読谷村・嘉手納町・沖縄市・うるま市(旧石川市)

島袋 曠. 1980. 沖縄市の主な御願所林. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 93-109, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)

島袋 曠・新城和治・宮城朝章・佐久本敏・喜屋武一三六. 2007. 沖縄市の植生. 沖縄市史第4巻 自然・地理・考古編-自然編-, p. 19-71, 沖縄市役所. =植生(25群落, 組成表)

島袋 曠・新城和治・宮城朝章・佐久本敏・喜屋武一三六. 2007. 沖縄市の現存植生図. 沖縄市史第4巻 自然・地理・考古編-自然編-, p. 72-75, 沖縄市役所. =植生(植生図)

伊波善勇. 2007. 校庭の植物. 沖縄市史第4巻 自然・地理・考古編-自然編-, p. 251-289, 沖縄市役所. =植物相(目録)

伊波善勇. 2007. 屋敷林. 沖縄市史第4巻 自然・地理・考古編-自然編-, p. 290-299, 沖縄市役所. =植物相(目録)

伊波善勇. 2007. 街路樹. 沖縄市史第4巻 自然・地理・考古編-自然編-, p. 301-303, 沖縄市役所. =市内の街路樹48種の目録と植栽街路

島袋 曠・新城和治・宮城朝章・佐久本敏・喜屋武一三六. 2007. 沖縄市の植物相. 沖縄市史第4巻 自然・地理・考古編-自然編-, p. 341-425, 沖縄市役所. =植物相(174科611属1005種, 目録)(知花城跡)

島袋 曠. 1974. 高等学校における生態教材の基礎研究. 沖縄県立教育センター研究集録 第3期 高等学校理科長期研修員, 2(9): 14-29. =植生(組成表, 植生図)

天野鉄夫. 1982. 知花グスクの植物. 沖縄自然研究会(編), 沖縄県自然環境保全地域指定候補地学術調査報告, 知花グスク・斎場御嶽とその周辺地域, p. 5-17, 沖縄県. =植物相(目録)

新納義馬・新田宗則・上地恵子. 1982. 知花グスクの植生. 沖縄自然研究会(編), 沖縄県自然環境保全地域指定候補地学術調査報告, 知花グスク・斎場御嶽とその周辺地域, p. 19-40, 沖縄県. =植生(組成表, 分散図)

島袋 曠. 1984. 知花城跡付近の植物. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会(編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 175-177, 沖縄生物教育研究会. =植生(島袋(1974)に基づく植生概観, 組成表)

新田宗則. 1987. 「草木と日光」の野外観察の指導-知花城跡の森林を利用して-. 沖縄県立教育センター研究集録(74): 16-29. =植生(組成表)

(山内区)

伊波善勇・伊礼洋我・池原直樹・兼城洋邦・渡嘉敷玲子. 1986. 山内谷の植物. 沖縄市自然調査報告書(1), 52 pp, 沖縄市教育委員会. =植物相(93科220属282種, 目録, 解説図), 植生(組成表, 断面図)

(美東)

多和田真惇. 1933. 美東植物目録. 美東小学校区域植物調査報告書, 40 pp, 美里尋常高等小学校, (謄写版印刷). (沖縄市立郷土博物館(編), 沖縄市文化財調査報告書第30集 美東植物目録, p. 3-43, 沖縄市教育委員会(2003.3)に再録). =植物相(96科302種(内自生種164種), 目録)

池原直樹・當真香・比嘉清和・宮城昭美・宮城利旭. 2003. 美東植物の現在. 沖縄市立郷土博物館(編), 沖縄市文化財調査報告書第30集 美東植物目録, p. 45-91, 沖縄市教育委員会. =植物相(129科397属559種(内自生種288種, 種内分類群含む), 目録), 民俗植物(利用, 方言名)

(竹下丘陵)

伊波善勇・伊礼洋代・池原直樹・兼城洋邦・渡嘉敷玲子. 1989. 竹下丘陵の植物. 沖縄市郷土博物館(編),

沖縄市自然調査報告書 (2), 46 pp, 沖縄市教育委員会. =植物相 (53科102属119種, 目録), 植生 (ベルトトランセクト)

(知花卉當原, 東原)

伊波善勇・伊礼洋代・池原直樹・兼城洋邦・渡嘉敷玲子. 1992. キャンプヘーグ跡の植物. 沖縄市郷土博物館(編), 沖縄市自然調査報告書 (3), 53pp, 沖縄市教育委員会. =植物相 (目録), 植生 (組成表)

(泡瀬)

仲真良英. 1994. 泡瀬植物目録, 42 pp, 仲真良英. =植物相 (105科319属431種, 目録), 民俗植物 (方言名)

読谷村

佐藤一紘・仲田栄二・幸喜善福. 1975. 沖縄における緑化材料としての在来草種の適性に関する基礎的研究 (I) 緑化材料として可能性のある在来草種の検討. 琉球大学農学部学術報告 (22): 745-760. =草地植生 (組成表), 国頭村・恩納村・読谷村 (座喜味)・豊見城市・南城市・糸満市

Kabashima, T., Y. Miyagi, Y. Niino and K. Shinjo. 1977. On the vegetation of the U. S. Kadena military base, Okinawa. *In*: Ikehara, S. (ed.), Ecological Studies of Nature Conservation of the Ryukyu Islands III: 7-14, 17 tables, University of the Ryukyus, Naha. =植生 (組成表), 読谷村・嘉手納町・沖縄市・うるま市 (旧石川市)

島袋 曠. 1979. 読谷村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 49-63, 沖縄県教育委員会. =植生 (組成表)

読谷村文化財保護委員会. 1980. 読谷の文化第2集 植物編, 79 pp, 読谷村教育委員会. =植物相, 民俗植物 (利用, 方言名)

(座喜味城跡)

島袋守成. 1986. 座喜味城跡の植物. 国指定史跡座喜味城跡環境整備事業報告書, p. 74-81, 読谷村教育委員会.

(渡具知)

日越国昭. 1977. 渡具知東原遺跡周辺の植物. 高宮廣衛ら (編), 読谷村文化財調査報告第3集 渡具知東原一第1~2次発掘調査一, p. 69-84. 読谷村教育委員会. (読谷村立歴史民俗資料館紀要 (34): 142-157 (2010)に再録). =植物相 (62科145種, 目録), 植生 (組成表)

嘉手納町

Kabashima, T., Y. Miyagi, Y. Niino and K. Shinjo. 1977. On the vegetation of the U. S. Kadena military base, Okinawa. *In*: Ikehara, S. (ed.), Ecological Studies of Nature Conservation of the Ryukyu Islands III: 7-14, 17 tables, University of the Ryukyus, Naha. =植生 (組成表), 読谷村・嘉手納町・沖縄市・うるま市 (旧石川市)

諸見里秀幸・新里孝和・仲田栄二・比嘉 寿・玉城豊春・新里隆一・比嘉政樹・島本杯二. 1977. 沖縄県(沖縄本島)の社寺林調査. 森林 6: 183-235, 緑地研究会. =嘉手納町屋良城跡公園・恩納村熱田県民の森

島袋 曠. 1979. 嘉手納町内の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 39-47, 沖縄県教育委員会. =植生 (組成表)

新城和治. 1984. 嘉手納基地弾薬庫地区内のリュウキュウマツ林. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会 (編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 182-183, 沖縄生物教育研究会. =植生

概観

- 池原直樹. 1993. 嘉手納米軍基地弾薬庫周辺の植物. 沖縄生物教育研究会誌 (25): 29-41. =植物相(99科260属351種(亜種以下を含む), 目録), 読谷村・嘉手納町・沖縄市・うるま市(旧石川市)
- 島袋正俊. 2003. 植物群落の指導の工夫-石灰岩地と非石灰岩地の森林の種組成を通して-. 沖縄生物教育研究会誌 (35): 39-47. =植生(組成表), 教材化, 石灰岩地(嘉手納町屋良城城跡公園: ハマイヌビワ林), 非石灰岩地(県民の森: スダジイ林)

北谷町

- 新城和治. 1979. 北谷村・宜野湾市の社寺・御願所林の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 65-80, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)
- Miyawaki, A. & K. Ohno. 1984. Preliminary report on the vegetation of Chatan, Okinawa Prefecture. Bull. Yokohama Phytosoc. Soc. 46: 1-20, Yokohama.
- 宮脇昭・大野啓一・鈴木伸一・仲田栄二. 1986. 北谷町の植生-みどり豊かなまちづくりのために-, 153 pp, 付表6, 植生図, 北谷町. =植生(組成表, 植生図)
- 津波古光男・町田数子. 2005. 北谷の植物. 北谷町史第1巻 通史編, p. 83-108, 北谷町教育委員会. =植物相(概観), 植生(概観)
- 北谷町史編集事務局. 2005. 北谷町の植物目録. 北谷町史第1巻附録, p. 241-298, 北谷町教育委員会. =植物相(133科677種, 目録, 分布), 民俗植物(方言名, 利用)
(上勢頭, 下勢頭)
- 宮城康一・横田昌嗣. 1984. 北谷町字上勢頭, 下勢頭の山林の植物調査報告書. 北谷町企画室(編), 基地と北谷町, p. 304-329, 北谷町.

北中城村

- 新納義馬・宮城康一. 1974. 北中城村の土地利用への植生からの指針. 地域創造研究所, 沖縄.
- 新納義馬. 1979. 北中城村の主な拝所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 81-93, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)
(渡口)
- 仲田栄二. 1992. 渡口のマングローブ植生調査報告書. 北中城村教育委員会社会教育課(編), 北中城村文化財調査報告書第2集, 38 pp, 北中城村教育委員会. =植生(組成表, 断面模式図, 樹冠投影図, 植生図)

中城村

- 新納義馬. 1979. 中城村の主な御願所林. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 95-103, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)
- 新城和治. 1984. 中城城跡の植生. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会(編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 174-175, 沖縄生物教育研究会. =植生概観

宜野湾市

- 新城和治. 1979. 北谷村・宜野湾市の社寺・御願所林の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 65-80, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)
- 久場安次. 1987. 植生. 宜野湾市教育委員会社会教育課(編), 宜野湾市文化財調査報告書第9集, 56 pp, 宜野湾市教育委員会. =植生(組成表)
- 高江洲賢文・石嶺行男. 1993. サトウキビ畑における雑草群落の周年変化について. 沖縄県農業試験場研究報告 (14): 65-73. =周年変化, 宜野湾市・西原町

- 仲田栄二. 2000. 宜野湾市の植生—人間環境としての植物的自然の保全—. 宜野湾市教育委員会文化課(編), 宜野湾市史第9巻資料編8 自然, p. 189-254, 宜野湾市教育委員会文化課. =植生(61群落単位, 組成表, 植生図)
- 澤岬安喜. 2000. 宜野湾市の植物相. 宜野湾市教育委員会文化課(編), 宜野湾市史第9巻資料編8 自然, p. 255-324, 宜野湾市教育委員会文化課. =植物相(208科557属813種(亜種以下を含む, 内283自生種), 目録)
- 宮城邦治・野原三義. 2003. じーのんヌシマクトゥバ 宜野湾市の動・植物方言. 宜野湾市教育委員会文化課(編), 自然とヒト, p. 11-72, 4 pls, 宜野湾市. =民俗植物(方言名)
(宇地泊)
- 金城道男. 1996. 宇地泊の植生. 口承民俗文化財記録保存調査報告書「ぎのわんの西海岸」-土地利用・地名・海(イノー)・自然-, p. 116-129. 宜野湾市教育委員会文化課, 宜野湾市. =植生(植生図), 植物相(35科115種, 目録)
(森の川)
- 久場安次. 1987. 植生. 宜野湾市教育委員会(編), 宜野湾市文化財調査報告第2集, 名勝「森の川」周辺文化財調査報告書, p. 20-23, 宜野湾市教育委員会, 宜野湾市. =植生(組成表)

浦添市

- 宮城朝章. 1980. 浦添市の主な拝所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 111-128, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)
- 屋良朝惟. 1984. うらそえの文化財-植物編-. 浦添市教育委員会文化課(編), 浦添市文化財調査報告書第5集, 99 pp, 添市教育委員会. =植物相(目録)
- 日越国昭. 1986. 植生・植物. 浦添市史編集委員会(編), 浦添市史第6巻資料編5 自然・考古・産業・歌謡, p. 25-70, 浦添市教育委員会. =植物相(96科261属399種(亜種以下を含む), 目録), 植生(12群落, 組成表, 分散図)
(西原拝山)
- 奥土晴夫. 1987. 浦添市西原拝山の植物調査. 浦添市文化財調査報告書第11号, 西原拝山の動・植物調査報告書, p. 1-22, 浦添市教育委員会. =植物相(目録), 植生(組成表, 断面模式図, 分散図)
(伊祖公園)
- 石川勝美. 1987. 「草や木のしげみ」の素材研究と教材化—林内の野外観察の指導を中心として—. 沖縄県立教育センター研究集録(74): 87-97. =植生(組成表)
(仲間)
- 字仲間誌編集委員会. 1991. 植物の呼び名と暮らしとのかかわり. 字仲間誌編集委員会(編), 字誌なにかま, p. 21-43, 浦添市字仲間自治会. =民俗植物(方言名, 利用法)
(沢岬)
- 當間栄安・比嘉賀盛. 1996. 沢岬の言語 動物・植物について. 沢岬字誌編集委員会(編), 字誌たくし資料編, p. 45-50, 沢岬字誌編集委員会, 浦添市. =民俗植物(方言名)
(城間)
- 比嘉武宏ら. 2000. 植物・動物. 城間字誌編集委員会(編), 城間字誌第1巻「城間の風景」, p. 23-33, 城間自治会. =植生, 浦添市の緑被の変遷

西原町

- 新納義馬. 1979. 西原村の主な御願所林. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林

調査報告Ⅱ：105-123, 沖縄県教育委員会。=植生(組成表)

- 仲田栄二・多和田眞淳. 1989. 西原町の植物. 西原町史編纂委員会(編), 西原町史第4巻, 資料編3, 西原の民俗, p. 36-72, 西原町。=植物地理, 植物相(117科590種(種内分類群含む, 内自生種71科232種, 目録, 分布図), 民俗植物(利用)
- 高江洲賢文・石嶺行男. 1993. サトウキビ畑における雑草群落の周年変化について. 沖縄県農業試験場研究報告(14): 65-73. =周年変化, 宜野湾市・西原町
- 仲田栄二. 2003. 西原町の自然. 西原町史編纂委員会(編), 西原町史第7巻, 資料編6, 西原の産業, p. 3-14, 西原町。=植生
- 仲間勇栄. 2003. 林業一山の生活誌一. 西原町史編纂委員会(編), 西原町史第7巻, 資料編6, 西原の産業, p. 161-231, 西原町。=第1章 近世期の山の管理利用, 第2章 近代期の山の管理利用, 第3章 戦前期の統計資料に見る森林・林業の概況, 第4章 各集落の山と暮らし. 林産物の利用と方言名
- 当山昌直・米須瑠衣子・山里奈美・大城靖・田島由美江・古波蔵香苗. 2004. 人と自然の関わり-西原町の動植物方言-. 西原町教育委員会(編), 西原町の自然~動物・人と自然の関わり~, p. 93-220, 写真図版8, 西原町教育委員会。=民俗植物(方言名, 利用)
- (千原)
- 石嶺行男・新里孝和・高江洲賢文・田盛正雄. 1979. 琉球大学千原農場の植物目録. 琉球大学農学部附属農場報告 1: 89-99. =1977年の移転後の農場開墾地に出現した侵入種(46科117属144種(種内分類群含む), 目録)
- 仲間勇栄・仲地宗俊・菊池 香. 2002. 琉球大学千原キャンパスにおける森と人々の暮らしに関するフィールド調査. 琉球大学農学部学術報告(49): 55-72. =民俗植物(方言名, 利用)

沖縄島南部(島尻郡)

- 新納義馬. 1963. 島尻地方の植生の研究. 沖縄農業 2(2): 59-73. =植生(組成表)
- 宮城康一・喜屋武とせ子・伊佐小夜子・又吉直子・渡慶次敬子. 1968. 沖縄南部の植生. 琉球大学生物クラブ誌 10(1): 48-58. =植生(組成表), 末吉・金城・百名・与座岳・八重瀬岳・斎場・具士頭
- Shimabuku, K. 1976. Rare species of the ferns from Simajiri, the southern part of Okinawa Island. *In*: Ikehara, S. (ed.), Ecological Studies of Nature Conservation of the Ryukyu Islands, II: 53-58, University of the Ryukyus, Naha. =植物相(シダの希少種15種)
- 澤岬安喜. 1977. 森林生態に関する研究-沖縄島南部のヤブニッケイ林の林分構造-. 沖縄県林業試験場報告(20): 20-34. =植生(林分構造, 組成表)
- 天野鉄夫. 1979. 中頭郡・島尻郡内主要御嶽の植物方言名. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 185-210, 沖縄県教育委員会。=民俗植物(方言名), 読谷村(大湾)・うるま市(高江洲・伊計島)・沖縄市(知花)・那覇市(首里末吉・識名)・南城市(知念・久手堅・久高島)
- 高良拓夫. 1979. 海岸植生教材化の基礎研究-沖縄島南部の植生1-. 沖縄県立教育センター研究集録(35): 12-20. =植生(14 群落単位, 常在度表, 組成表)
- 仲間 操・仲田栄二・石嶺行男. 1981. 琉球列島におけるサトウキビ畑の雑草群落に関する研究 1 沖縄本島南部地区の雑草群落の分類. 琉球大学農学部学術報告(28): 321-331. =植生(1 群集 2 亜群集 4 変群集, 常在度表)
- おきなわ環境クラブ. 2004. 島尻のマングローブ湿地, 16 pp, NPO法人おきなわ環境クラブ。=自然観察ガイドブック

那覇市

- 宮城朝章. 1979. 那覇市内の主な社寺・御嶽の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ: 145-168, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)
- 国吉貞雄. 1983. 那覇市に生育している野草の検索. 那覇市立教育研究所紀要113号, p. 1-47. =検索(葉による検索表, 葉形図), イネ科, カヤツリグサ科, シダの検索表
(末吉公園)
- 佐久本敏・島袋 曠・新島義龍・宮城朝章. 1978. 高校生態教材の基礎研究Ⅱ. 地域植生の教材資料—末吉の森林—. 沖縄県立教育センター理科教育資料43号, p. 29-43. =植生(3群落, 組成表, 断面模式図, 植生図)
- 宮里政和. 1978. 末吉公園における森林の教材化—効果的な野外学習をおこなうために—. 沖縄県立教育センター研究集録 30号, p. 30-39. =植物相(目録), 教材化
- 宮城朝章. 1984. 末吉宮周辺の森林. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会(編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 177-180, 沖縄生物教育研究会. =植生(組成表)
- 宮城朝章・嵩原建二. 2000. 末吉公園の植物とオオコウモリの餌植物について. 沖縄県立博物館紀要(26): 47-84. =植物相(コケ植物25科41属57種, シダ植物10科15属22種, 種子植物116科384属526種, 目録), オリイオオコウモリの餌植物目録
(首里)
- 伊佐常正. 1977. 地域の植生の教材化 6年 森や林の植物. 沖縄県立教育センター研究集録 5(24): 25-41. =植物相, 植生, 龍潭公園
- 石嶺行男・高江洲賢文・田盛正雄. 1979. 琉球大学石嶺農場の雑草の群落組成について. 琉球大学農学部附属農場報告 1: 56-67. =雑草群落(組成表, 生活型組成), 石嶺
(漫湖)
- 中須賀常雄. 2002. マングローブの分布と植生に関する研究 漫湖マングローブ林の林分構造. 平成13年度内閣府委託事業 マングローブに関する調査研究報告書, p. 211-220, (財)亜熱帯総合研究所, 那覇. =植生
- 中須賀常雄・坂内さおり. 2003. マングローブの分布と植生に関する研究 漫湖マングローブ林の林分構造と土壤環境. 平成14年度内閣府委託事業 マングローブに関する調査研究報告書, p. 17-23, (財)亜熱帯総合研究所, 那覇. =植生
(鏡原)
- 久場愛子・名城操子・運天ひとみ・長嶺義一・高良篤男・高江洲誠・与那嶺学. 1981. ガーナー森の植物の調査と観察. 沖縄生物教育研究会誌(14): 105. =植生(植生図)
(小禄)
- 日越国昭・新城和治. 1987. 那覇市小禄金城俗称[上の毛]の植物. 沖縄県立博物館紀要(13): 1-16. =植物相(目録), 植生(組成表, 植生図)
- 新城和治・日越国昭. 1988. 那覇市小禄金城公園(予定地)の植物. 沖縄県立博物館紀要(14): 31-50. =植物相(目録), 植生(組成表, 植生図)

豊見城市

- 佐藤一紘・仲田栄二・幸喜善福. 1975. 沖縄における緑化材料としての在来草種の適性に関する基礎的研究(I) 緑化材料として可能性のある在来草種の検討. 琉球大学農学部学術報告(22): 745-760. =草地植生(組成表), 国頭村・恩納村・読谷村・豊見城市(瀬長)・南城市・糸満市
- 宮城朝章. 1979. 豊見城市内の御嶽の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽

林調査報告Ⅱ：125-143, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)

南風原町

- 新島義龍. 1979. 南風原村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第18集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅱ：169-184, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)
- 新島義龍・宮城朝章・翁長丈子・喜屋武敬子・西銘盛光・佐久本敏・島袋 曠. 1997. 南風原町の植物. 南風原町史編集委員会, 南風原町史第2巻 自然・地理資料編, p. 67-142, 南風原町. =植物相(114科370属483種(亜種以下を含む), 目録), 耕作地の雑草群落を除く植生(21群落, 組成表, 断面模式図, 植生図)
- 神谷厚昭・佐久本敏・島袋 曠・新島義龍・宮城朝章・翁長丈子・喜屋武敬子・西銘盛光・千木良芳範. 1997. 黄金森の自然. 南風原町史編集委員会, 南風原町史第2巻 自然・地理資料編, p. 469-487, 南風原町. =植生(組成表, 植生図)
- 宮城朝章・西銘盛光. 1997. 南風原町の拝所林. 南風原町史編集委員会, 南風原町史第2巻 自然・地理資料編, p. 489-523, 南風原町. =植生(組成表, 植生図)
- 喜屋武敬子. 1997. 南風原町の畑地雑草. 南風原町史編集委員会, 南風原町史第2巻 自然・地理資料編, p. 525-548, 南風原町. =雑草植生(組成表)
- 神谷保江・国吉朝子・翁長丈子. 1997. 南風原町の屋敷林. 南風原町史編集委員会, 南風原町史第2巻 自然・地理資料編, p. 559-584, 南風原町. =植物相(目録), 植生(分散図)
- 国吉朝子・神谷保江・翁長丈子. 1997. 南風原町の名木. 南風原町史編集委員会, 南風原町史第2巻 自然・地理資料編, p. 585-626, 南風原町. =19種102株について, 分布地, 胸高直径, 樹高, 枝張を記録
- 翁長丈子・神谷保江・国吉朝子. 1997. 町民に親しまれている植物. 南風原町史編集委員会, 南風原町史第2巻 自然・地理資料編, p. 627-643, 南風原町. =民俗植物(利用, 生活とのかかわり, 方言名)
- 当山昌直・国吉朝子・神谷保江・翁長丈子. 1997. 南風原町の動植物の方言. 南風原町史編集委員会, 南風原町史第2巻 自然・地理資料編, p. 645-796, 南風原町. =民俗植物(利用, 生活とのかかわり, 方言名・方言名分布)
- 南風原町史編集委員会. 2000. 町民と自然. 南風原町史編集委員会(編), はえばるの自然と地理, 南風原町史第4巻, 自然地理本編, p. 47-78, 南風原町. =イネからサトウキビへ, 台風から家を守る屋敷林の植物たち, 屋敷林のある暮らし, 南風原町の古い木大きい木, 遊びに使われた植物, 生活・行事に用いられる植物, 豊かな動物・植物の方言, 拝所林めぐり, 安平田の嶽の林
- 南風原町史編集委員会. 2000. 黄金森の自然. 南風原町史編集委員会(編), はえばるの自然と地理, 南風原町史第4巻, 自然地理本編, p. 79-110, 南風原町. =黄金森の植生, 散歩道の植物たち, 草原のチャンピオン, 林のマント, 林の始まり, 石灰岩上の林, 森の王様, 釣り竿につかわれた竹, 牛を育てる植物, ソウシジュの林, ギンネムの林
- 南風原町史編集委員会. 2000. 南風原町の植物. 南風原町史編集委員会(編), はえばるの自然と地理, 南風原町史第4巻, 自然地理本編, p. 159-180, 南風原町. =南風原町の植物のあらまし, 貴重な植物, 似た花を探そう, 畑で見られる雑草, 道ばたで見られる雑草, 戦後帰化した植物, 町民に親しまれた植物

八重瀬町

(旧具志頭村)

喜屋武敬子. 1980. 具志頭村の御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 207-216, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)

(旧東風平町)

喜屋武敬子・日越国昭. 1980. 東風平町内の御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 129-163, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)

南城市

前泊豊光. 1973. 知念地区の植生. 沖縄生物教育研究会誌 (6): 29-47. =植生(組成表)

(旧佐敷町)

新納義馬. 1981. 佐敷町の主な御嶽及び拝所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第21集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅳ: 27-46, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)

前泊豊光. 1989. 佐敷町の植物生態. 佐敷町史編集委員会(編), 佐敷町史三 自然, p. 53-77, 佐敷町役場. =植生(組成表)

宮城朝章・島袋 曠・真志喜丈子. 1989. 佐敷町の現存植生図. 佐敷町史編集委員会(編), 佐敷町史三 自然, p. 79-92, 佐敷町役場. =植生(植生図)

平田義浩. 1989. 佐敷町産種子植物. 佐敷町史編集委員会(編), 佐敷町史三 自然, p. 93-196, 佐敷町役場. =植物相(目録, 解説図)

平田義浩. 1989. 佐敷町産シダ植物. 佐敷町史編集委員会(編), 佐敷町史三 自然, p. 197-204, 佐敷町役場. =シダ植物相(目録)

松村正信. 1989. 佐敷町産コケ植物. 佐敷町史編集委員会(編), 佐敷町史三 自然, p. 205-209, 佐敷町役場. =コケ植物相(目録)

平田義浩. 1989. 佐敷町産帰化植物. 佐敷町史編集委員会(編), 佐敷町史三 自然, p. 210-228, 佐敷町役場. =帰化植物相(目録, 写真, 解説図)

平田義浩. 1989. 佐敷町内の屋敷林. 佐敷町史編集委員会(編), 佐敷町史三 自然, p. 229-228, 佐敷町役場. =植物相(目録, 散布図)

伊禮青勝. 1989. 佐敷町の海岸植物と海岸林. 佐敷町史編集委員会(編), 佐敷町史三 自然, p. 250-262, 佐敷町役場. =植生(組成, 断面模式図), 植物相(目録)

伊禮青勝. 1989. ハマジンチョウ・メヒルギ群落. 佐敷町史編集委員会(編), 佐敷町史三 自然, p. 263-276, 佐敷町役場. =植物相(構成種), 動物相

平田義浩. 1989. 佐敷町の植物相. 佐敷町史編集委員会(編), 佐敷町史三 自然(別冊), p. 72-77, 佐敷町役場. =植物相(写真)

知念盛俊. 1989. 小谷の植物散歩道. 佐敷町史編集委員会(編), 佐敷町史三 自然(別冊), p. 121-152, 佐敷町役場. =植物相(分布図, 解説図, 写真)

治井正一. 1989. 佐敷町内に自生するラン科植物. 佐敷町史編集委員会(編), 佐敷町史三 自然(別冊), p. 155-157, 佐敷町役場. =ラン科植物相(写真)

(旧大里村真境名)

仲田栄二. 1997. 大里村真境名の植物相と植生—丘陵斜面を中心として—. 大里村文化財調査報告書第2集, 大里村真境名丘陵動植物調査, p. 34-65, 大里村教育委員会. =植物相(目録), 植生(組成表)

(旧知念村)

日越国昭. 1980. 知念村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御

嶽林調査報告Ⅲ：165-186, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)

天野鉄夫. 1982. 斎場御嶽及びその周辺の植物. 沖縄自然研究会(編), 沖縄県自然環境保全地域指定候補地学術調査報告, 知花グスク・斎場御嶽とその周辺地域, p. 77-90, 沖縄県. =植物相(84科199属231種, 目録)

新納義馬・上地恵子・新田宗則. 1982. 斎場御嶽とその周辺の植生. 沖縄自然研究会(編), 沖縄県自然環境保全地域指定候補地学術調査報告, 知花グスク・斎場御嶽とその周辺地域, p. 91-114, 沖縄県. =植生(組成表)

立石庸一・新城和治. 1999. 斎場御嶽の植物. 大城ら(編), 国指定史跡 斎場御嶽—整備事業報告書(発掘調査・資料編)一, p. 43-84, 知念村教育委員会, 知念村. =植物相(89科219属250種, 目録), 植生(10群落, 組成表, 断面模式図, 植生図)

(旧玉城村)

佐藤一紘・仲田栄二・幸喜善福. 1975. 沖縄における緑化材料としての在来草種の適性に関する基礎的研究(I) 緑化材料として可能性のある在来草種の検討. 琉球大学農学部学術報告(22): 745-760. =草地植生(組成表), 国頭村・恩納村・読谷村・豊見城市・南城市(旧玉城村百名)・糸満市

新島義龍. 1980. 玉城村の主な御願所の植生. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第20集, 沖縄県社寺・御嶽林調査報告Ⅲ: 187-206, 沖縄県教育委員会. =植生(組成表)

新島義龍. 1984. 上栄田之嶽周辺の植生. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会(編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 181-182, 沖縄生物教育研究会. =植生(新島(1980)に基づく植生概観, 組成表)

屋嘉部勝盛・仲村幸武・金城安三郎・伊礼義信. 2002. 動植物等の船越方言名. 船越誌編集委員会, 玉城村船越誌, 12-19, 玉城村船越公民館. =民俗植物(方言名)

糸満市

佐藤一紘・仲田栄二・幸喜善福. 1975. 沖縄における緑化材料としての在来草種の適性に関する基礎的研究(I) 緑化材料として可能性のある在来草種の検討. 琉球大学農学部学術報告(22): 745-760. =草地植生(組成表), 国頭村・恩納村・読谷村・豊見城市・南城市・糸満市(与座岳)

高江洲賢文. 2009. 新規造成地に発生した雑草の群落組成について. 沖縄県農業研究センター研究報告(3): 21-27. =植生

(荒崎)

日越国昭・新納義馬. 1975. 指定候補糸満市荒崎の岩礁海岸植物群落—その植生と生活形—. 沖縄県天然記念物調査シリーズ第4集, 22 pp, 沖縄県教育委員会. =植生(4群落, 組成表, 生活形)

日越国昭. 1984. 荒崎の植生. 日本生物教育会沖縄大会沖縄の生物編集委員会(編), 全国大会記念誌, 沖縄の生物, p. 169-173, 沖縄生物教育研究会. =植生(4群落の帯状分布, ベルトとランセクト組成表), 季節的消長

(喜屋武)

神谷保江・古川弥生. 2002. クソエンドウとウラナミシジミ, 海岸植物の観察. 沖縄生物教育研究会誌(34): 5-12. =生物季節(開花期)

追 補

伊是名島（屋ノ下島を含む）（離・有）

新納義馬. 1982. アカラ御嶽の植生. 沖縄県教育庁文化課（編），昭和56年度文化行政要覧，81-86，沖縄県教育委員会，那覇. =植生（組成表）

宮古群島

川上 勲. 2009. 宮古の植物方言名について. 宮古島市総合博物館紀要（13）：87-96. =民俗植物（方言名）

宮古島（離・有）

仲田栄二. 1996. 宮古・城辺町比嘉の台地段丘の植生—ふるさとの森の復元のために—（比嘉集落周辺森林整備事業基本計画調査報告書），72 pp. 城辺町産業振興課，城辺町. =植生（組成表，植生図，断面模式図）

Aramoto, M., T. Shinzato, I. Asato, C. Ishigaki and L. Wu. 2005. Resources plant studies on the natural forest in subtropical Okinawa VII. About plant distribution on the main islands of the Ryukyus. Sci. Bull. Coll. Agr. Univ. Ryukyus 52: 9-14. =主要島嶼の在来・外来種数，固有種数，沖縄・宮古・石垣・西表島

石垣島（離・有）

酒井 博・佐藤徳雄・奥田重俊・秋山 侃. 1976. 沖縄の人口草地における雑草の種類とその動態. 雑草研究 21: 101-107. =植生（雑草群落，常在度表），沖縄島（安田），石垣島，与那国島

新本光孝・新里孝和・仲間長浩・石垣長健. 1999. 亜熱帯沖縄における天然林の資源植物学的研究（IV）：平久保のヤエヤマシタンについて. 琉球大学農学部学術報告（46）：169-181. =国指定天然記念物ヤエヤマシタン生育地の植生（組成表）

新本光孝・石垣長健・新里孝和・仲間長浩. 2000. 亜熱帯沖縄における天然林の資源植物学的研究（V）：石垣島於茂登岳山麓のサキシマスオウノキについて. 琉球大学農学部学術報告（47）：159-171. =植生，林分構造

Aramoto, M., T. Shinzato, I. Asato, C. Ishigaki and L. Wu. 2005. Resources plant studies on the natural forest in subtropical Okinawa VII. About plant distribution on the main islands of the Ryukyus. Sci. Bull. Coll. Agr. Univ. Ryukyus 52: 9-14. =主要島嶼の在来・外来種数，固有種数，沖縄・宮古・石垣・西表島

西表島（離・有）

新里孝和・新本光孝・山盛 直. 1993. 西表島における牧草地の植生と採食植物. 琉球大学農学部学術報告（40）：153-165. =植生（組成表），採食植物目録

仲里長浩・後藤勝実・渡辺公美子・吉澤 健・布万里子・花城吉廣・宇根和昌・桃原まりこ. 1994. ニッパヤシの保護および増殖に関する研究（I）日本での生育群落の現状について. 日本林学会大会発表論文集 105: 283-284. =植生

仲里長浩・後藤勝実・渡辺公美子・吉澤 健・布万里子・花城吉廣・宇根和昌・桃原まりこ. 1995. ニッパヤシの保護および増殖に関する研究（II）内離島群落周辺の植物相について. 日本林学会大会発表論文集 106: 329-330. =植生

Aramoto, M., T. Shinzato, I. Asato, C. Ishigaki and L. Wu. 2005. Resources plant studies on the natural

forest in subtropical Okinawa VII. About plant distribution on the main islands of the Ryukyus. Sci. Bull. Coll. Agr. Univ. Ryukyus s 52: 9-14. =主要島嶼の在来・外来種数, 固有種数, 沖縄・宮古・石垣・西表島

久保田康裕・相場慎一郎. 2005. 西表島における亜熱帯林の再生動態と種多様性保全に関する基礎的研究. 第14期プロ・ナトゥーラ・ファンド助成成果報告書: 81-84, 日本自然保護協会. =植生(林分構造と土壌水分との関係)

黒島(離・有)

生沢 均・澤岨安喜. 1991. 海岸防風・防潮林に関する研究—黒島仲盛御嶽海岸林について—. 沖縄県林業試験場研究報告(33): 11-20. =植生(組成表, 断面模式図)

与那国島(離・有)

酒井 博・佐藤徳雄・奥田重俊・秋山 侃. 1976. 沖縄の人口草地における雑草の種類とその動態. 雑草研究 21: 101-107. =植生(雑草群落, 常在度表), 沖縄島(安田), 石垣島, 与那国島